

学校・地域環境保全コース

高松市立十河小学校 香り活動・飲み水グループ

十河小学校3・4年生によるボランティアグループです。学校の東側を流れる吉田川の水やそのまわりの様子について調べ、きれいな町になるように呼びかけていきたいです。

目標

校区の自然の様子について地域の人たちとふれあいながら調べ、地域を大切にしようとする気持ちを高める。

指標

町や川を美しくするボランティア活動に参加し、自然のすばらしさや自然を守ることの大切さを知らせる掲示物を作成し、全校生や地域の人たちに呼びかける。

活動の様子

わたしたちは、地域を流れる吉田川の水生生物を調べたり、川遊びをしたりすることを通して、自然の大切さを学ぶことができました。地域に残る大切な自然をこれからも大切にしていくために、自然を守っていくための表現物をつくり、全校生や地域の人たちに呼びかけることができました。







【水質調査】

【ろ過実験】

吉田川で水生生物を見つけました。実さい に川に入ってみると、今まで分からなかった 発見がたくさんあって、うれしかったです。で も川の橋の方には、ごみもたくさんありました。 香の川ボランティアに進んで参加して、これ からも地域の自然を大切にしていきたいです。



【水の大切さを呼びかける様子】

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

地域の川だけでなく、他地域(さぬき市)の川での体験を通して、川や生き物の様子を比べながら、たくさんの発見をすることができた。水質調査を行うことで川の汚れを実感することができ、川をきれいにしたいという思いが強くなった。環境を守るために活動しているたくさんの人と出会い、自然を守ることの大切さを深く考えることができた。

目標の達成度

見学や体験、調べたことを新聞にまとめたり、吉田川の水生生物図鑑を作ったりして、地域の人に発信することができた。来年度は、もっとたくさんの人に地域の川について知ってもらい、香の川ボランティアへの参加人数を増やせるようにしたい。